

大分県立看護科学大学

公開講座

脳の働きと その障がい

～それぞれの脳、それぞれの世界～

7月 / 15 22 29 8月 / 5
(金) (金) (金) (金)

会場：大分県立看護科学大学
(大分市廻栖野2944-9)

資料代：各回500円
(高校生以下無料)



公開講座

「脳の働きとその障がい」

～それぞれの脳、それぞれの世界～

会場：大分県立看護科学大学
(大分市廻栖野2944-9)

資料代：500円 定員：80人
(高校生以下無料)

第1回 7/15 (金)
10:30~12:00

講師：吉村 匠平准教授 (人間関係学)

脳が世界を生み出す ~認知機能のはたらき~

「色眼鏡」という言葉があります。この言葉は、通常あまり良いニュアンスで使われることはありません。しかしながら、脳による世界の認識という視点から考えると、私たちはみんな、外すことのできない色眼鏡をかけて外の世界を認識しています。私たちの世界認識が脳という色眼鏡によって構築されたものであることを、様々な課題に取り組みながら、一緒に考えていきます。

第2回 7/22 (金)
10:30~12:00

講師：平野 互准教授 (保健管理学)

自閉症児の世界

自閉症は、決して珍しい障がいではありません。それなのに、知られていないことがたいへん多く、たとえば「育て方が悪いと自閉症になる」などの誤解がたくさんあります。自閉症として生まれた子どもたちがどのような感覚世界に生きているのか、そしてこのような子どもたちとどのように接していけばよいのか、自閉症の娘から学んだことを中心に、考えていきたいと思ひます。

第3回 7/29 (金)
10:30~12:00

講師：福田 広美准教授 (成人・老年看護学)

高次脳機能障害を理解する

高次脳機能障害(こうじのうきのうしょうがい)は、主に脳の損傷によって起こる障害で、記憶や認知など様々な症状があります。公開講座では、高次脳機能障害のもたらす症状に焦点をあてながら、障害をもつ方の理解を深めていきます。

第4回 8/5 (金)
10:30~12:00

講師：大賀 淳子准教授 (精神看護学)

地域で支える認知症

今後さらに進行する高齢化の中で、認知症の方々やご家族の方をどのように支援していくかは、医療や行政にとってはもちろん、地域に住む私たちにとっても大変重要な課題です。講義では、認知症の早期発見や治療についてのお話だけでなく、認知症をもつ方やご家族の方を地域でどのように支えていくことができるのか、皆さんと一緒に考えていきたいと思ひます。

お申し込み・お問い合わせ

電話 **097-586-4300** (代表)
Eメール info@oita-nhs.ac.jp
大学ホームページは <http://www.oita-nhs.ac.jp/>

★前日までに電話・メールでお申し込みください。
当日申し込んでもかまいませんが、定員を超えている場合には参加できないこともあります。全回受講者には修了証をお渡しします。

公開講座終了後の学内見学ツアーを希望される方は、ご連絡ください。

アクセス

大分駅～大学までバスで

富士見が丘行き「富士見が丘南」下車 徒歩5分
「看護大前」下車 スグ
《所要時間約35分》

光吉 I.C ～大学まで車で

ホワイトロード経由《所要時間約15分》



公立大学法人

大分県立看護科学大学

〒870-1201 大分県大分市廻栖野 2944-9
TEL097-586-4300 FAX097-586-4370



お気軽にお問い合わせください